

<p>自治体</p>	<p>今年度の非核平和施策 ①財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫点②児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)③常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等)について、また、運営・維持管理等の方法④住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑤今年度の予算額(非核平和施策関連)⑥平和首長会議は、大阪は全市町村が加盟されていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑦貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑧政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会で採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係 ①被爆者団体名 ②被爆者援護施策</p>
<p>豊中市</p>	<p>①「3密」回避を図りながら、8月の平和月間にあわせて、市民向けに事業を行う予定。②・地域交流事業「今、平和について考える」(7月29日(金)13時30分～15時)人権平和センター豊中、老人憩の家(岡町北)子どもから高齢者まで幅広い世代が集い「戦争」「平和」「幸せ」をテーマにした創作紙芝居や平和の絵本の読み聞かせ、沖縄の楽器三線の演奏を鑑賞。戦争を体験された高齢者と、日々メディアを通して知らされる悲惨な戦争の映像を目にしている子どもたちとついに平和な世界のために私たちが今できることを考えます。・展示 原田小学校6年生平和学習の作品展示(7月30日(土)～8月31日(水))岡町図書館(岡町北)・想い～こころ ひとつに～(①②③④未定(8月上旬を予定)) ⑤⑥8月1日(月)～8月31日(水)青少年交流文化館いぶき(服部西町)①劇(出演: 高校演劇部)、②講演(出演: 高祖善憲さん)、③コンサート(出演: 豊中高校音楽部ほか)④絵本のよみかせ、⑤パネル展、⑥市民参加企画(展示形式のクイズ)・展示「戦争と平和の本」①8月1日(月)～8月31日(水)、②8月2日(火)～8月31日(水)終戦の日を迎えるこの時期に、平和への大切さを考える機会として関連本の展示・貸出を実施千里図書館(新千里東町)、豊池図書館(豊池町)、高川図書館(豊南町東)8月1日(月)～8月31日(水)、岡町図書館(岡町北)、服部図書館(服部本町)、庄内図書館(三和町)、東豊中図書館(東豊中町)、野畑図書館(春日町)、庄内幸町図書館(庄内幸町)8月2日(火)～8月31日(水)・難民について考える。アジア福祉教育財団書庫の難民に関するパネル展示8月2日(火)～8月15日(月)対象: 豊中市民 中央公民館ロビー(豊根東町)・平和月間パネル展(ウクライナ危機と子どもたち)8月2日(火)～8月15日(月)豊池公民館ロビー(豊池町)対象: すべての来館者、・パネル展「原爆の絵」広島県立基町高等学校美術部生徒による原爆の絵(作品のデジタルデータの展示)①8月3日(水)～8月13日(土)人権平和センター豊中(岡町北)、②8月18日(水)～8月27日(土)人権平和センター豊池(豊池北町)・パネル展「薄れゆく引き揚げの記録」8月4日(木)～8月31日(水)人権平和センター豊中 舞鶴引揚記念館が所蔵している、当時の社会情勢や満州移民の生活、引き揚げの様子などから戦争体験を考える啓発パネル・平和月間事業「ひろしま」一人語り 8月6日(土)13時30分会場 14時開演 伝統芸能館 平和の大切さについて考える機会として広島に携わる被爆者の思いをテーマとした演目による講演、一人語りを上演します。平成8年度から毎年平和月間事業として実施。広島南北「ほのおの町の白い花」、旭堂南湖「原爆下の対局」演目等、変更あり。・参加型展示「平和の木」8月6日(土)～8月21日(日)庄内公民館2階展示ロビー(三和町)終戦の日を迎えるこの時期に、平和へのメッセージを葉っぱに記入し、平和の木に貼って飾ることで、平和の大切さを考える機会とします。・平和月間事業「世界の地域紛争・今、平和を考える」庄内公民館2階展示ロビー(三和町)①パネル展示「広島復興の歩み・平和へのメッセージ」8月6日(土)～8月21日(日)、②DVD上映「トビウオのぼうや」および「新型爆弾や原爆などの脅威に晒されています。戦争や原爆をテーマとしたアニメーションDVDの上映や戦後の復興の歩み等」についてのパネル展示を通して、平和の大切さを次世代に伝えていく機会とする。また、子どもたちに感じたことを葉っぱの形の紙に書いてもらい、木の模造紙に貼ってもらい「平和の木」を作る。・タイトル未定・写真パネルと実物資料の展示と説明9月1日(木)～9月5日(月)千里文化センター多目的スペース(新千里東町)【対象】市民【目的】目的: 世界で頻発する紛争やそれにより子どもたちの生命の危機が迫っている状況や、ユニセフ等の国際機関がどのような取組を行っているか知る機会とする。③・令和2年(2020年)4月、豊中市立人権平和センター豊中、人権平和センター豊池を設置。人権平和センター豊中内に常設の平和展示室を開設。令和3年(2021年)6月1日、平和展示室をリニューアルオープン。・空襲に視点を置いた展示室。米軍戦闘機P-51の主翼(右翼)の一部(約2.8メートル、1トン爆弾の実物大模型、旧日本軍軍用機の落下増槽、空襲の被害状況を写したタペストリーを展示。その他にも、戦争と平和に関する大規模な現代史年表、終戦直後と現在の豊中市を比較した航空写真、無差別爆撃の歴史や豊中空襲の被害状況などを解説したパネル、空襲体験画や戦時中の写真、市民から寄贈いただいた戦争遺品や生活用品の展示を常設。維持管理は人権平和センター豊中、運営は委託(一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会)している。「三つの願い」…非核平和都市宣言、人権擁護都市宣言、青少年健全育成都市という三つの都市宣言を記念し、宣言の精神をアピールするとともに、まち並みに潤いを創り出すために、昭和63年(1988年)6月、庄内駅前にモニュメントを設置。④後援・共催については市民団体の平和の取り組みへの後援を行っています。(予算: 1,121千円 * 人権平和センター豊中への予算は、毎年事業関係のみの予算額を報告しています。(平和展示室運営に関わる予算は含めていません) * 【内訳】報償費119千円 消耗品費175千円 印刷製本費118千円 委託料709千円(平和月間事業、戦争映像体験事業で算出)⑥日本非核宣言自治体協議会: 昭和59年(1984年)に加盟、平和首長会議: 平成22年(2010年)に加盟⑦⑧平和の大切さと核兵器の廃絶を広く訴え、市民の平和意識の醸成を図るため、昭和59年度(1984年)に定められた8月の「平和月間」事業の企画・調整と広報を行うとともに、日本非核宣言自治体協議会および平和首長会議の周知と活動に取り組んでいる。○平和首長会議が呼びかけているヒバクシャ国際署名に、平成28年(2016年)・令和元年(2019年)、市長と副市長に署名していただくとともに、平成28年は所属職員へ周知を図り、希望者のみ署名を行った。平成28年に日本原水爆被害者団体協議会へ、令和元年にヒバクシャ国際署名事務局へ送付。⑧取り組みなし、今後の取り組みは未定</p>	<p>①豊中市原爆被害者の会(二世の会はありません) ②高齢被害者相談等事業 豊中市内小・中学校への伝承活動を実施。二世や三世に対して、特に実施している施策はありません</p> 
<p>枚方市</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症対策(マスク着用、手指消毒、体温測定、大阪コロナ追跡システム等)の実施②4月戦争遺跡 妙見山煙突見学会 5月憲法のついで8月平和資料室特別展 11月戦争遺跡 妙見山煙突見学会、11月市内の戦争遺跡ウォーキングツアー 3月枚方市平和の日記念事業(「平和の燈火(あかり)」、「平和メッセージ発信事業」、平和啓発教材製作 ※その他、住民団体や学校単位で希望があれば、戦争遺跡等の見学説明会を随時開催。※今後の啓発活動については新型コロナウイルス感染症の影響等で内容を変更する場合があります。③枚方市立中央図書館1階 平和資料室④市長メッセージなどの対応をしている。⑤7,026千円⑥1984年、非核都市宣言自治体連絡協議会(現在の「日本非核宣言自治体協議会」)に加盟。なお、当市は1986年から副会長を務めている。⑦枚方市は日本非核宣言自治体協議会の副会長市であり、役員会や総会に参加している。広島市・長崎市での平和祈念式典へ毎年参列している。(新型コロナウイルス感染症の影響で令和2年、3年度の広島での式典の参列はなし)⑧現在、議会での意見書の採択等はない。</p>	<p>①「枚方市原爆被害者の会」。「枚方市原爆被害者二世の会」 ②「被爆二世健康管理表」の発行</p>
<p>寝屋川市</p>	<p>①コロナ禍における、イベントの開催に当たり、感染症拡大状況を十分に見極めるとともに、来場者等の制限、マスクの着用や手指の消毒、換気の徹底など感染症防止対策を強化したうえで実施。黙祷(庁内放送) 寝屋川市民等来庁者に対し、広島・長崎原爆投下日、終戦記念日に黙祷の呼びかけ。人として当たり前に生きる権利を考えるついで12月3日(土)※実施予定寝屋川市市民会館、幅広い世代の市民が人権や平和について正しい理解と認識を深め、身近に感じてもらおうことを目的に開催。主なプログラム: 人権・平和関連のアニメ映画上映、子ども向けの人権・平和関連の紙芝居を予定。③常設の資料館は未設置ですが、初本町公園に平和の塔のモニュメントを設置④市長の祝電・メッセージの対応を実施、平和行進時に寝屋川市役所を経由する場合はお茶の接待等を実施。⑤令和4年度の非核・平和に関する予算額32,000円⑥平成17年5月10日加盟⑦現在のところ取り組みしていない⑧現在のところ取り組み予定なし。</p>	<p>①寝屋川市原爆被害者の会(広長友の会) ②健康診断(年2回)</p>
<p>交野市</p>	<p>①新型コロナウイルスが感染拡大した場合、取り組みを実施できず、平和・非核の重要性等を市民等に周知できないという問題が生じる。②今年度も市内全小学校が広島へ修学旅行に行き、平和学習を実施します。各校が指導計画に基づき平和学習を実施。また、市教委では平和学習に関する資料等を提供しています。③戦争遺物を常設展示。また、平和のモニュメントについても敷地内に設置しており、施設管理所管のもと維持管理しています。④市長メッセージや後援名義で対応しており、国民平和行進は会場提供等を行っています。⑤533,000円⑥加盟していない。⑦本市は平和首長会議の趣旨に賛同する会に加盟しており、非核・平和問題、核兵器禁止条約の取り組みは、恒久的な世界平和を実現していくうえで重要なことと考えています。平和の尊さを後世に伝えるために、関係団体等と連携し、交野市平和祈念のついで映画会や「平和の鐘」打鐘といった事業を実施。⑧特に取り組みは予定していません。</p>	<p>①現在被爆者団体は存在しておらず、被爆者等に対する対応も実績もなし ②特になし</p>
<p>守口市</p>	<p>①イベント縮小・消毒・マスクの徹底、ソーシャルディスタンスの確保等②黙とうの周知③なし④メッセージでの対応⑤69,000円⑥未加盟⑦非核平和事業「平和のついで」の実施、核実験抗議文発出⑧未定</p>	<p>①守口市原爆被害者の会 ②なし</p>
<p>門真市</p>	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により、各教科の授業時数の調整や確保が難しい状況である。また依然感染者数の推移が落ち着いた状況から、宿泊を伴う行事が変更になったり、実地学習等ができなかったりする可能性がある状況の中、各小・中学校における平和学習等の時間については、各教科の学習内容と関連付けて、より効率的・効果的に進められるよう取り組んでいる。またウクライナへの侵攻等現在の世界情勢を鑑みて、社会の構成員である子ども一人ひとりがどのように平和について考えているかを、既習の平和学習内容や日々の生活経験とを結びつけて話し合う活動などを行う予定。感染症対策を徹底したうえで、被爆体験伝承者による講話会及び平和学習に関するパネル展示を開催する予定。②大阪府教育庁や各関係機関より提供を受けた平和教育に関する教材や外部講師の派遣に関する情報を各学校に周知し、活用を促している。また関係諸団体と連携し、平和教育に関する研修の実施や実践等をするため、社会科の発展学習や総合的な学習の時間等を通して児童・生徒に啓発を行っている予定。児童、生徒、住民への啓発活動や施策として、被爆体験伝承者による講話会及び戦時中や平和に関するパネル展示を実施予定。市広報紙等で原爆死没者の慰霊の黙とう(8月6日、9日)を呼びかけるとともに、職員への非核・平和に係る、啓発活動の一貫として、庄内町ネット上で原爆死没者の慰霊の黙とう(8月6日、9日)を呼びかける。③施設等の保有はなし。④ピースリレー2022への後援 国民平和行進等各団体からの開催通知等に対し、市長メッセージ等の対応⑤160,000円⑥加盟していない。⑦上記①②の啓発事業の他、8月中、市庁舎に懸垂幕を掲示予定。核兵器禁止条約に関しては、取組みの予定なし⑧未定。</p>	<p>①門真市原爆被害者の会(平成24年度より休会のため助成なし) ②取り組み(予定)なし。</p>
<p>四條畷市</p>	<p>①問題点 規模の縮小を余儀なくされたこと。工夫した点 映画会を例年700名定員のホールで実施するところを100人規模の会場に変更し、定員は予め50人としたことにより上映委託費等の費用削減が見込まれること。入館時のアルコール消毒と検温、マスク着用をお願いすること。②「平和・人権展」語りつごう平和の大切さ(7月30日～31日)平和・人権ポスター展・映画会等、黙とうの呼びかけ(庁内電子掲示板)8月6日、9日、15日 職員に対し、広島・長崎原爆投下日、終戦記念日に黙とうの呼びかけを行う。市民向けの呼びかけは平日である6日のみ実施する③モニュメントはないが非核・平和都市宣言の文字プレートはあり④各団体が実施する平和行進等の受け入れ、集金参加。市長メッセージ⑤平和事務266,000円⑥加盟していない⑦取り組みしていない⑧取り組みしていない</p>	<p>①活動団体なし ②なし</p>